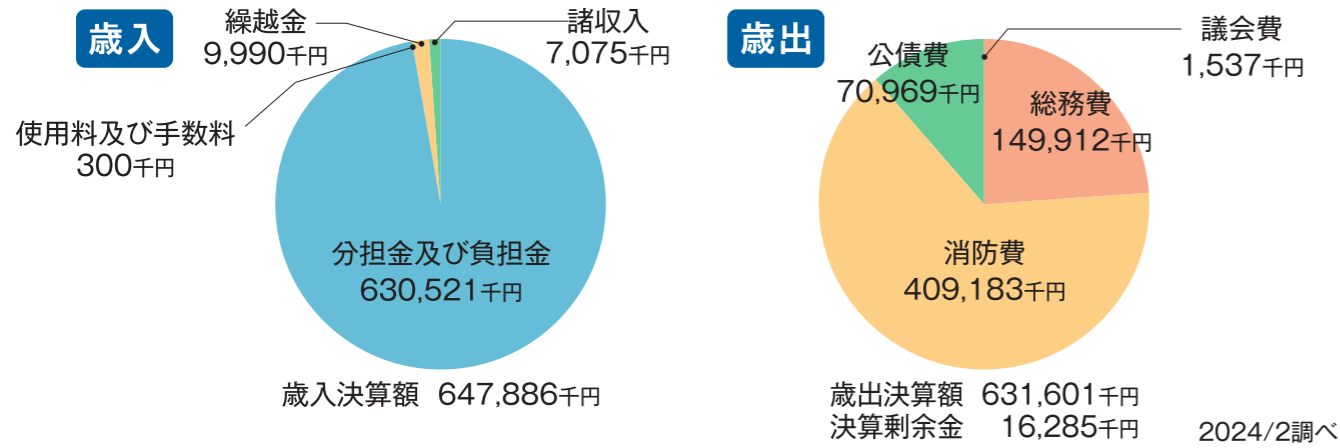


令和4年度 歳入歳出決算



令和4年出動件数表

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	(件)
火災	5	0	2	3	2	0	4	2	0	1	1	1	21	
救急	189	148	159	155	190	223	275	259	197	212	198	186	2391	
救助	3	1	1	0	2	1	6	2	4	2	2	1	25	
警戒	7	7	8	7	7	17	4	13	22	15	8	6	121	
計	204	156	170	165	201	241	289	276	223	230	209	194	2558	

令和5年出動件数表

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	(件)
火災	5	2	1	3	0	2	1	1	4	0	2	1	22	
救急	241	191	207	220	197	254	347	291	220	255	232	187	2842	
救助	0	1	0	0	1	3	0	2	2	1	1	0	11	
警戒	13	10	11	5	14	23	12	21	11	6	9	10	145	
計	259	204	219	228	212	282	360	315	237	262	244	198	3020	

令和5年度 組合議員名簿 (令和6年1月現在)

議席番号	氏名	選出区分	備考
1	吉野 潤	金武町	議長
2	伊藝 直樹	金武町	
3	又吉 貢	恩納村	監査委員
5	佐渡山 明	恩納村	
6	山内 昌慶	宜野座村	
7	新里 幸美	宜野座村	副議長



金武地区消防衛生組合 令和6年3月発行
 編集・発行 / 金武地区消防本部 総務課 〒904-1294 沖縄県国頭郡金武町字金武7745番地
 TEL098-968-2020 / FAX098-968-2429 ホームページURL <https://kinchikufd.com>

金武地区消防だより

KINCHIKU FIRE



- P1 令和6年出動件数表
- P2 令和5年度新採用職員紹介
令和5年度一押し
リザンシーパークホテル「適マーク銀」を交付
令和5年度備品購入紹介 / 防火服・救急服更新の紹介
- P3 ドローン訓練
第24回沖縄県消防協会 北部地区支会消防操法大会
～4年ぶりに開催された合同訓練～
前泊万寿夫消防長退任のあいさつ
- P4 令和4年度 歳入歳出決算
令和4年出動件数表
令和5年出動件数表
令和5年度 組合議員名簿

令和6年出動件数表 令和6年1月 (件)2024/2/1調べ

	1月	計
火災	1件	1件
救急	210件	210件
救助	3件	3件
警戒	7件	7件
計	221件	221件

令和5年度新採用職員紹介



私は令和5年4月に採用となりました。屋良 琉成と申します。
 金武地区消防衛生組合消防本部に採用となり、約6か月の消防学校教育を経て、9月末から金武消防署で勤務しています。
 消防吏員を目指したきっかけは、親族が倒れ救急隊の方がいち早く駆けつけ助けてもらったことがきっかけでした。自分も地域の人々を助ける存在になりたいと思い消防吏員を目指しました。
 実際に現場で経験を積む中で、災害現場の厳しさや責任の重さを痛感しました。しかし、命を救うことの喜びや達成感もあり、とてもやりがいを感じ、この職業に就くことができうれしく思っています。これからも地域の安心安全を守るため日々訓練に励んでいきます。

令和5年度一押し

沖縄県消防救助技術指導会

第47回沖縄県消防救助技術指導会が5月26日に沖縄県消防学校(中城村)で開催されました。県下18消防本部から244名の消防職員が8種目の競技を競い合いました。今回、金武地区消防衛生組合消防本部からは17名の隊員が4種目に参加しました。なかでもロープブリッジ救出の種目では、「県内1位」2連覇となる快挙を成し遂げ、高江洲チームは、7月21日に宮崎県宮崎市で開催される九州地区消防救助技術指導会へ出場しました。九州各県から40消防本部292名の隊員が集結し、消防救助の技術を競い合いました。



種目:ロープブリッジ救出 高江洲チーム
 左上 高江洲 有真 右上 長浜 弘機
 左下 仲松 佑 右下 具志堅 終哉



リザンシーパークホテル「適マーク銀」を交付

令和5年9月4日 リザンシーパークホテル谷茶ベイ

防火対象物適合表示制度「適マーク銀」を交付されました。
 ホテル・旅館等は、不特定多数の方が利用することから、消防法令により、火災時の初期消火や避難誘導などの計画、訓練の実施、消火設備や警報設備等の設置、階段や避難口の管理等、さまざまな防火安全対策を講じることとされています。「表示マーク制度」は、防火安全に関する基準に適合した宿泊施設であることをお知らせし、適マーク「銀」を交付、安心、安全に宿泊施設を利用していただくことを目的としています。
 また、3年間継続して防火安全に関する基準に適合した場合に適マーク「金」が交付されます。



※表示マーク制度は一定規模以上の施設が対象で申請制度であり、表示マークを掲げていない施設が必ずしも消防法令違反ではありません。

令和5年度備品購入紹介／防火服・救急服更新の紹介

防火服

防火服は火災のみならず救助などの現場に出動する時に装着し、様々な危険から身を守ってくれる必要不可欠な装備です。この度、令和5年12月に防火服・しころ・防火ヘルメット・ケブラー手袋・防火靴を更新整備しました。視野の悪い火災現場で隊員同士及び要救助者からの視認性を高めるため多数の反射材を採用しました。今後も地域住民の安心安全のため日々の業務・訓練等に励みます。



宜野座積載1

金武地区消防衛生組合管内は東・西海岸に面しており、毎年多くの水難救助事案が発生します。その際に活躍する水上バイクや水難救助艇を牽引する車両となります。その他には8人乗りの為、災害時の人員搬送や遠方で訓練時に使用するなど役立っています。



救助資器材器具

即時に持ち運び出し可能で電源ONですぐに活動が開始できる便利な油圧救助器具となっています。スプレッター、カッター、コンビツール、ラムシリンダーの機能を有し軽量・省スペース化が実現の為近年の多種多様な救助事案に対応する事が可能なアイテムです。



感染防止衣

主に救急現場で使用することの多いリユースタイプの感染防止衣で、透湿防水性・耐久撥水性・高バリア性の特性を持ち、雨天時の活動や体液・血液の浸透を防止するなど救急隊員の安全・快適・活動性に適したアイテムです。



ドローン訓練

令和5年12月18日~19日の間、恩納村赤間多目的運動場にて機能別団員のラズカーノ・マハヴィシユヌ・エンブレオさんをお招きし、消防職員18名がドローンの基本的な操作や知識を学び、実際に操縦訓練も行いました。



第24回沖縄県消防協会北部地区支会消防操法大会

令和5年9月9日(土)

第24回沖縄県消防協会北部地区支会消防操法大会が開催されました。



操法大会の様子



~4年ぶりに開催された合同訓練~

3機関合同潜水訓練

令和5年9月21日の午前、中城にある中城湾港新港地区小型船だまり(巡視船基地)周辺海域にて行われました。3機関からは、約60名の水難救助隊員が参加し、救助技術の共有と能力の向上、他機関連携を確認しました。



基地外航空機墜落事故対応日米合同訓練

令和5年2月9日に日米合同訓練が行われました。
 アメリカ軍航空機が基地の外で墜落事故を起こしたことを想定した訓練が行われ、日米の関係機関がお互いの対応や連携訓練を行いました。



令和5年度緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練

令和5年11月25日(土)~26日(日)の間、福岡県飯塚市遠賀川河川敷メイン会場と田川市サテライト会場、直方市サテライト会場にて4年ぶりに九州ブロック合同訓練が開催されました。九州各県から大勢の消防職員をはじめ様々な関係機関の方々参加了。

沖縄県は14消防本部25隊が参加し、金武地区消防衛生組合からはポンプ隊の隊員5名が訓練に参加しました。

沖縄県大隊は25日(土)に進出訓練、26日(日)は飯塚メイン会場にある横転列車救出訓練に割り振られ救助活動を行いました。



前泊万寿夫消防長退任のあいさつ



令和6年3月31日を以て消防長職を退きます。この3年間、地域の皆様から温かな励ましのお言葉、消防行政にご理解とご協力をいただき、心から感謝いたします。
 今後とも地域の防災力向上のため、金武地区消防本部へご指導、ご鞭撻の程、よろしく願います。